

公益財団法人 交通遺児育英会 事業概要

(平成 24 年度版)

1. 事業の目的

交通遺児育英会は、自動車事故や踏切事故など道路における交通事故が原因で死亡した方や著しい後遺障害のある方の子女等のうち、経済的な理由で修学が困難な方に学資を貸与して、教育の機会均等を図り、社会有用の人材を育成することを目的としています。

2. 設立のいきさつと新法人への移行

昭和 42 年、若者たちのボランティアグループ「交通事故遺児を励ます会」の提唱で、交通遺児救済策の一つとして母親たちの切なる願いである高校進学を目的とする運動が進められ、盛り上がる世論を背景に、「政府は育英財団の設立と助成に配慮すべきである」という異例の国会決議があり、閣議はこれを了承して、昭和 44 年 5 月 2 日、財団法人「交通遺児育英会」は設立されました。

平成 23 年 4 月 1 日に公益法人制度改革 3 法に基づく公益財団法人に移行しました。

3. 奨学金の実績

奨学金設立以来、43 年間に、53,763 人に累計 488 億円を貸与しました。

この奨学金で高等学校・大学・大学院・専修学校・各種学校を卒業した者は 47,092 人です。また、平成 23 年度末に在学する奨学生は高校（高専）生が 552 人、大学生 726 人、大学院生 37 人、専修学校生 195 人、各種学校生 8 人、計 1,518 人です。

4. 奨学金・入学一時金の貸与

(1) 奨学金・入学一時金の貸与額

学 校	奨 学 金 月 額	入 学 一 時 金 の 額
高等学校及び高等専門学校	2 万円、3 万円、4 万円	20 万円、40 万円、60 万円
大 学 ・ 短 期 大 学	4 万円、5 万円、6 万円	40 万円、60 万円、80 万円
大 学 院	5 万円、8 万円、10 万円	—
専修学校専門課程及び各種学校	4 万円、5 万円、6 万円	40 万円、60 万円、80 万円
専 修 学 校 高 等 課 程	2 万円、3 万円、4 万円	20 万円、40 万円、60 万円

(i) 奨学金月額、入学一時金の額は 3 種類のうちいずれかを選択します。

(ii) 入学一時金は 1 年生入学後、希望者に貸与します。

(2) 進学準備金の貸与（本会高校奨学生 3 年生で、大学・専門学校奨学生予約決定者のうち希望者）

学 校	進 学 準 備 金 の 額
高校奨学生でかつ大予・専予決定者	40 万円、60 万円、80 万円

(i) 進学準備金の額は 3 種類のうちいずれかを選択します。

(ii) 進学準備金の貸与を受けた方は、進学後の入学一時金は貸与されません。

5. 奨学生の指導及び育成

本会は、指導・育成活動として、奨学生に対し、成績、生活状況の把握と指導を行っています。また高校奨学生を対象として次の事業又は行事を行っています。

(1) つどい・相談会

「つどい」は交通遺児という同じ境遇の親子が一同に会し、日ごろ打ち明けることのできない悩みや思いを語り合っています。

「相談会」は全国各都道府県で開催し、進学・就職、奨学金の貸与・返還などの相談を受けています。

(2) 海外語学研修

英会話能力の向上及び国際化時代に対応できる人材になる動機付を目的とし、選抜した奨学生を主に英国などを派遣国に選んで実施しています。

6. 奨学金・入学一時金の返還

奨学金の貸与が終了して6か月を経ってから、貸与された奨学金と入学一時金の返還が開始されます。返還は20年以内で月賦、半年賦、年賦などの割賦返還です。

奨学金・入学一時金には利息はつきません。また、事由により返還を猶予、あるいは免除することがあります。

7. 学生寮「心塾（こころじゅく）」

地方出身の交通遺児でも、経済的精神的に安心して大都市圏の大学等に進学できるようにと開設された学生寮が2つあります。

ひとつは東京都日野市にある「東京学生寮」です。寮費は朝夕2食の食費の一部負担として月2万円です。

もうひとつは、関西地区に借上げ方式により開設した「関西学生寮」です。主に大阪市内や京都市内にある民間の学生会館を10数ヵ所本会が借上げた上で本会奨学生に貸与するものです。寮費は朝夕2食付きで月3万円からです。

8. 広報紙「君とつばさ」

交通遺児、保護者、支援者等と本会とのつながりを深める場として、広報紙「君とつばさ」を年5回発行しています。

「君とつばさ」には本会の運営状況はもとより、各種行事、奨学生や保護者の生活の様子や「あしながおじさん」をはじめとする支援者の声などを掲載しています。

9. 募金活動

本会の事業活動は、多くの個人、法人及び団体さまからのご寄付に支えられています。

永くご支援をいただいている方々とのつながりを大切にしつつ、新たな寄付者さまと出会うべく、募金活動を日常的に実施しています。

最近の傾向としましては、企業さまや従業員さまのCSR・社会貢献活動の一環としてのご支援・ご寄付が増えてきており、またご自宅の不動産を含むご遺贈も増えています。

なお、本会では寄付者の方々を「あしながおじさん」とお呼びしていますが、これはアメリカの女流作家ジーン・ウェブスターの小説『あしながおじさん』にちなんだものです。

詳しくは、公益財団法人 交通遺児育英会 までお問い合わせ下さい

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-1 平河町ビル 3 階

電話 03-3556-0771 FAX 03-3556-0775

ホームページアドレス <http://www.kotsuiji.com>

(24.11.1)